

新市場開拓等中小企業経営革新支援事業 2020年4月～2024年2月実施予定 (公益財団法人やまなし産業支援機構)

【課題】

自動化装置導入などによる生産性の向上、新たな産業分野への進出、第5世代移動通信システム（5G）等の次世代技術の活用など、県内中小企業の経営革新に向けた取り組みを促進していく必要がある。

【目的】

経営革新にあたり中小企業にとって経営課題となる、人材面、資金面の制約に対し、アドバイザーによる情報・ノウハウの提供や、助成金による支援を行うことで、経営革新に向けた取り組みを促進していく。

【都道府県の施策との連携・親和性】

山梨県が策定した「山梨県中小企業・小規模企業振興計画」においては、中小企業に対して、生産性向上、新分野進出、海外を含む新市場の獲得などに向けた支援を行うこととされている。

【本事業の内容】

新市場開拓等中小企業経営革新支援事業

経営革新に取り組む中小企業者への伴走支援

自動化装置の導入などによる生産性の向上、既存の取引先に捉われない新たな産業分野への進出、海外を含む新たな市場への事業展開など、経営革新に取り組む中小企業に対し、専門的な知見やノウハウを持つアドバイザーを派遣し、伴走型支援を実施。

《支援の例》

自動化装置の導入などによる生産性の向上

I o TやA Iといった新技術の導入、自動化装置などの導入、新たな加工分野への参入による受注範囲拡大に向けた支援。

既存の取引先に捉われない新たな産業分野への進出

新たな加工分野への参入による受注範囲拡大、新製品の開発、燃料電池・医療機器・航空機などの成長分野への進出、技術提案型営業活動の推進に向けた支援。

第5世代移動通信システム（5G）等の次世代技術の活用

第4次産業革命の進展にあわせた、5Gなどの次世代技術やビッグデータの活用促進による、新たなビジネスモデルの創出を目指す研究開発や試験的取り組みに向けた支援を想定。

海外展示会・商談会などへの出展支援のための助成金

海外への事業展開を目指し、当該地域で開催される展示会や商談会などに参加する中小企業に、必要となる経費の一部を助成。

《対象経費》

出展料・小間代、出展ブース装飾・工事費、通訳料、旅費、翻訳資料作成費、ほか

連携

山梨県内の中小企業支援機関の各種支援策を組み合わせより実効性の高い支援を実施。

《山梨県の事業》中小企業経営革新サポート事業

やまなし産業支援機構が実施する県からの受託事業。

県を含む県内14の金融機関・商工団体等の中小企業支援機関が参画・連携し、それぞれが支援対象とする中小企業の様々な取り組みを支援。

高い支援ノウハウを持つ「プロジェクトマネージャー」のマネジメントのもとに、参画支援機関それぞれが保有する支援策を効果的に組み合わせた支援プロジェクトを実施する。

【成果目標】

本事業による支援を通じて、自動化装置の導入などによる生産性の向上、既存の取引先に捉われない新たな産業分野への進出、第5世代移動通信システム（5G）等の次世代技術の活用等による新たな事業展開などを実現する企業を40社（年間10社）創出する。

【波及効果】

経営革新を成し遂げ、地域の中核となり得る企業が生まれる。
上記成果や支援ノウハウが県内支援機関を通じて産業界に集積されることを通じて、同様の事例が将来に向けて持続的に波及していく。

【将来の支援目標】

本事業による支援を経て経営革新を成し遂げた企業群に対し、それぞれのニーズに沿ったより高度な支援を実施。

《例》

企業間連携によるサプライチェーン下流への進出支援、進出先国を絞った地域間経済交流事業など。